

令和 8 年度

林整委第3号

林道整備事業

路網測量設計業務委託（林道 芹沢線）

特 記 仕 様 書

北秋田市産業部農林課

1. 委託業務等共通仕様書の適用

本業務の施行にあたっては、「秋田県委託業務等共通仕様書（令和7年10月1日以降適用）」（以下、「共通仕様書」という）に基づき実施しなければならない。

2. 共通仕様書に対する特記事項

共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

第1編 共通編

第1章 総 則

第1節 業務概要

本業務は、路網整備工事（芹沢線）の実施に利用するため、調査・測量・設計業務を行うものである。

第2節 業務の場所

本業務の実施位置は、「北秋田市芹沢字外萩ノ沢 地内」で別添位置図に示すとおりである。

第3節 業務工期

契約締結日の翌日から令和8年7月31日

第4節 打合せ等

本業務の打合せについては、業務着手時、中間（測量及び設計）、成果品納入時とし、その他必要に応じ行うものとする。

- ・ 業務着手時 1回
- ・ 中間 2回
- ・ 成果品納入時 1回
- ・ 関係機関協議打合せ 1回

第2章 業 務 内 容

第1節 設計条件

1. 設計条件は次のとおりとする。
区 分：自動車道2級
車道幅員：3.0m
2. 本業務の設計に関しては「林道技術基準〔林野庁〕」、「林道規程〔林野庁〕」を優先して適用する。他の図書を適用する場合は調査職員の指示を受けるものとする。
3. 設計作業に適用又は準用する参考文献等は、共通仕様書によるほか、調査職員の指示によるものとする。

第2節 調査・測量・設計業務内容

1. 本業務における調査・測量・設計業務の内容は下記のとおりする。
 - (1) 測量業務（延長370m）
 - 1) 計画準備
 - 2) 中心線測量
 - 3) 縦断測量
 - 4) 横断測量
 - (2) 設計業務（延長370m）
 - 1) 現地調査
 - 2) 実施設計
 - 3) 照査
 - 4) 成果品（説明資料作成）

第3章 成 果 物

第1節 電子納品

1. 電子納品の方法

作成した成果物の電子データは電子媒体（CD-R）で提出すること。

2. 電子納品に係る調査

発注者が電子納品に係る調査を行う場合、受注者は調査に協力するものとする。

第2節 成果品の提出

1. 提出すべき成果物は、次のとおり

- （1）「設計業務等共通仕様書 第11編 林道編 表-6-1 成果品一覧表」によるものとし、これに対する特記事項は次のとおり

- 1）表中「成果物数」の項目について「原図」を「電子データ」、「コピー」を「紙媒体」と読み替え、「成果物数」は電子データ2部（正副）、紙媒体1部とする。

- （2）測量野帳 原本1部

2. 成果物の納入場所は北秋田市産業部農林課農山村保全係とする。

第3節 検査

1. 受注者は成果物の検査を受ける場合、あらかじめ成果物及びその他の関係資料を準備して責任者を立ち合わせなければならない。
2. 検査にあたり必要な機器類は発注者が準備し、検査員が閲覧を希望する書類の検索・閲覧を行うための機器操作は受注者が行うことを原則とする。
3. 受注者の都合で検査に必要なソフトウェアを準備する場合には、機器類を含めて用意することができるものとする。

第4章 そ の 他

1. 上記各条で不明の事項等が生じた場合は、発注者と協議すること。
2. その他、作業にあたり、疑義が生じた場合は調査職員と協議の上実施すること。

令和 8 年度

林整委第3号

林道整備事業

路網測量設計業務委託（林道 芹沢線）

現 場 説 明 書

[条件明示]

北秋田市産業部農林課

現場説明書（条件明示）

業務の実施にあたっては、秋田県委託業務共通仕様書その他指定された図書を参考とし、かつ以下の事項について施工条件とします。

第1編 共通編

第1章 基準等

第1節 積算基準

委託費の積算は、以下の積算基準に基づき実施しています。

- （１）森林整備保全事業標準積算基準書〔秋田県農林水産部〕
- （２）森林整備保全事業の調査・測量・設計等を外注する場合の取扱要領〔林野庁〕
- （３）令和7年度 治山林道必携 調査・測量・設計編

第2編 現場説明事項

第1章 条件明示

第1節 工程関係

1. 関係機関との協議事項

本業務箇所は一級河川小阿仁川に隣接する箇所であることから、必要に応じて関係機関との協議を行います。

2. 他調査との関連事項

特になし